

自昭和二年一月
至昭和二年十二月

道路の改良

第九卷

道路の改良第九卷總目錄

(自昭和二年十二月
至昭和二年十二月)

論 說

歐米交通狀態の變遷

自動車道法案に就て

路 政 所 感

自動車道に就て

道路改良に伴ふ經濟問題と希望

伯林市に於ける道路費負擔に關する制度

地域より觀たる街路

農村道路の改良

交通に對する無理解と交通教育の必要

歐米各國に於ける道路改良の助成

道路改良と現内閣の政策

道路とその改良

村 の 道

道路改良會々長 水野鍊太郎

内務省土木局長 次田太三郎

道路改良會理事 木原清

陸軍少將 丹羽七郎

内務書記官 松木幹一郎

道路改良會理事 丹羽七郎

内務書記官 飯沼一省

内務事務官 瀧本誠一

法學博士 末弘嚴太郎

法學博士 丹羽七郎

内務省政務次官 武藤金吉

道路改良會副會長 内田嘉吉

農學博士 小野武夫

號數 頁數

一 二

一 一一

一 一九

二 四

三 二

三 六

三 〇

一五 二二

五 七

七五 一〇

六 二

七 二

八 二

道路の改良と建築線の指定

道路の舗装と都市交通に關する當面の問題

道路改良に就ての常識的考察

時論

乗合自動車の主官省に就て

大に道路の改良を策せ

交通行政統一論

講演

交通事故と其の防止

談叢

災害土木費國庫補助に就て

軍事と道路

道路自から生産せよ

道は道なり

内務書記官 丹羽七郎 九二

工學博士 物部長穂 一〇二

東京商科大學教授 山内正瞭 一二二

道路改良會幹事 田中好者 九三七

田中好者 一〇六八
田中好 一一四八

警視廳交通課長 藤岡長敏 四四五

内務技師 三輪周藏 一一一五

道路改良會評議員 陸軍中將 和田龜治 二四二

道路改良會評議員 陸軍大將 福田雅太郎 三一七

道路改良會評議員 醫學博士 金杉英五郎 四二二

研究

帝都路政漫言

英國に於ける混凝土舗装

混凝土應壓強度試験を始める人々の爲に

復興事業完成後の東京市の橋梁に就て

大東京の人口増加及運輸交通現況に就て

自動車専用道路の趨勢

海水工事に於けるセメント

工事施工と交通

道路材料の規格決定に就て

獨逸に於ける道路分擔金制度

所謂指定府縣道に就て

近代の交通に順應する道路構造に就て

セメントの強度比較に必要な試験

大東京運輸交通現況

鐵筋混凝土許容強度の規定

東京府書記官 菊池慎三 二五

内務技師 三浦七郎 三二

同 高田昭 三九

東京市技師 有元岩鶴 四四

同 東京市電氣局工務課長 海老塚肅 五一

同 工務課技師 野坂相如 七四

法學士 小林尋次 八七

内務技師 宮本武之輔 九三

同 佐藤利恭 九七

同 藤井眞透 一〇一

内務事務官 飯沼一省 一一一

土木事務官 田中好 一四

内務技師 三浦七郎 一九

同 東京市電氣局高速鐵道調査課技師 野坂殿鼓 二五

内務技師 宮本武之輔 二五

混凝土鋪道の厚に就て

内務技師 藤井真透

三三二

北丹の震災と鐵筋混凝土

同 宮本武之輔

四一六

瀝青鋪道混合物試験に就て

同 永峰尙次

四二五

縦斷曲線の計算に就て

新潟縣岩船
築港事務所

山田與三郎

四三五

都市道路の改善方案に就て

豊橋市土木課長

長崎敏音

四四四

土地收用法の改正に就て

土木事務官 田中好

四五三

改正セメント試験規則の解説

内務技師 宮本武之輔

五一六

構造工學上の時事問題

同 青木楠男

一三一〇一六

第五回萬國道路會議の決議

同 三浦七郎

五三五

道路及隧道に於ての卑見

長崎縣道路技師

田原秀男

五四三

鐵筋混凝土螺旋杭に就て

内務技師 宮本武之輔

六六

巴里の鋪裝

同 三浦七郎

二二〇

自動車に關する道路行政資料

内務書記官 丹羽七郎

二六

歐米自動車競争道の概況

内務技師 牧野雅樂之丞

一七

膠灰混凝土の合理的混合

兵庫縣技師 井口真造

一三五

最近に於ける道路改良の趨勢

騒音を軽減する軌道の構造に就て

米國の交通行政に就て

歐米に於ける混凝土道路の發達

鐵筋混凝土桁設計に就て

ブロック鋪裝に就て

混凝土混合の設計

工事に四五の私見

道路交通論

交通の將來と道路の施設

近代的道路の合理的設計に關する研究に就て

シートアスファルト混合物に就て

大阪市の道路鋪裝に就て

新鋪裝材瀝青滲透ブロックに就て

鹿兒島都市計畫街路網實現に就て

内務技師 藤井眞透

八七 四二

同 佐藤利恭

八 二四

内務事務官 武井群嗣

一九 一七一

神奈川縣技師 平川保一

九 二六

長崎縣道路技師 田原秀男

九 三二

内務技師 三木榮三

〇 七

兵庫縣 井口眞造

〇 一三

大阪府技師 原田民部

〇 三二

土木事務官 田中好

〇 六四

内務技師 三浦七郎

一 八

同 藤井眞透

二 二七

同 永峰尙次

二 四〇

大阪市技師 溝江五月

二 七

内務技師 三木榮三

二 一一

都市計劃地方
委員會技師

藤田宗光

二 二八

米國の自動車と道路費用

六甲ドライブウェイと大循環道路の紹介

混凝土舗装の設計

米國の自動車制動機取縮法案

神明國道福田橋架設工事の概要

東京市郊外の土地區劃整理の概況

資料

時評

兵庫縣土木部長 田邊良忠 八四七

工學士 小澤久太郎 九五二

兵庫縣技師 山本廣一 一〇九五

道路調査部

東京府道路主事 高澤義智 九六一

時評

路政僧

一一〇九八七六五四三二一

一
三六二七五七七四七六六九一
八六〇〇二四三三四〇〇八

漫 録

平將門の首祭り

路政夜話

路政雜觀

奥丹後の震災地を廻つて

路政閑話

樂屋から見たる五十二議會史

新設された土木部と新部長

上海、香港の道路費

次田土木局長を送る

新嘉坡の道路費

交通閑話

臺灣見聞記

長江生

幹事武井群嗣

路政僧

内務技師 三浦七郎

東京府道路主事 高澤義智

覆面生

田中生

繰延削減居士

繰延削減居士

繰延削減居士

不二丘生

××新聞記者 加藤主計

一六一

九六五三二

七五四三

四一九一

四一〇五

四一〇

五七八

六四八

六一

七一八

七八三

八七六三

道に對する要求

仙臺市長と爲つた山口君

北海道道路難見聞記

山蔭の道

北米合衆國往時の國道

裏日本道路改良宣傳旅行記

對話「産業道路」

東海道行脚

歐洲より

阪神國道便り

歐洲より故國へ

故國に歸りて

渡歐通信

東京府立第六高等女學校長

丸山文作 八九五
田中好九 八七

幹事 武井群嗣 一〇一〇五

中道等 一〇二〇

山下生 一一六九

一記者 一二四七

江口福來 一二四二

田中好 一一六六

神奈川縣技師 平川保一 一一七九

神戶田邊生 一一八三

神奈川縣技師 平川保一 一一〇六

同 平川保一 九九七

同 榊井照藏 九九七

通信

史料

地方通信

東
北
方
面

六五四三二一
六九三〇一八
八八七五五五
二一〇九八七
八〇二一七〇
四三六〇〇二

東
海
方
面

六五四三二一
六九三〇一八
八八八五六五
二一〇九八七
八〇二一七〇
五五七三二三

京
濱
方
面

九
一一一

近
畿
方
面

六五四三二一
六九四〇一八
九九一七七八
二一〇九八七
八〇二一七〇
六七八四三五

北
陸
方
面

八三一
七〇八一
一七七
二一九
八〇一
五四二

中
國
方
面

七六五四三二
〇七〇四〇一
六二二三八九
二一〇九八
八〇二一七
六八九六三

九
州
方
面

三二一 五四三
〇二八 四〇
九一九 三三九
一〇五 二七
〇二〇 八〇
九九五 七六

法令

◎自動車専用道路私設に關する件通牒◎一般交通の用に供せざる軌道を敷設する場合道路管理者の許可承認を受くる必要なきや◎軌道に關する書類提出方法◎道路取締令第八條に所謂夜間の意義に關する判例

◎無軌條電車運輸營業の件通牒◎國有道路敷となす目的を以て埋立工事をなす場合の準據法◎個人出

願埋立の目的が道路及宅地なる場合の免許料の徴收方法◎道路法第三十九條中「利益ヲ受クル限度」の意義◎道路法第三十九條中「工事ノ費用ノ一部」とは工事費に對し幾割位を適當とするや◎受益者負擔金を賦課するには監督官廳の認可を要するや◎受益者負擔金を強制執行に依り徴收し得るや◎道路工事執行の許可又は承認を受けたる起業者に對し土地收用法を適用し得るや◎河川工事に因りて必要を生じたる道路工事執行の場合の準據法

◎自動車賃金標準◎道路々線認定の諮問に關する件◎市長が都市計劃事業として國道改良工事を執行する場合國庫より補助の有無

◎都市計劃として決定せる街路を普通土木工事として執行することを得るや◎免許權失効したる公有水面の歸屬如何◎自動車取締令違反に關する判例

◎六府縣土木部事務分掌規程

◎都市計劃道路用地收用に關する件判決◎家屋移轉の場合に道路を使用するは占用なるや使用なるや◎明治二十五年内務省令第四號改正理由◎市長が土地を收用した場合補償金額の決定に對する訴は市長を相手方とすべきや◎區劃整理地區の土地を收用することを得るや◎國に費用を負擔せしむる道路築造工法は何を標準とすべきか

◎往來妨害に關する判例◎鐵道敷設の爲にする道路の占用又は改築に關する件通牒◎道路の路線及其區域の意義◎道路管理者が地方鐵道經營者に對し道路踏切の設置を命ずることを得るや

◎復興事業として橋梁を築造した場合の古材及舊橋取拂費負擔者◎道路職員に對し贈賄を爲したる者は道路工事執行令第六條第六號に該當するや◎專用軌道、都市又は主要街路の意義

◎土地收用法上の關係人に關する件通牒◎運輸營業自動車の許可に關する件訓令◎運輸營業自動車の許可に關する稟伺其他の手續通牒◎官有の寺院境内地を收用することを得るや◎復興事業として執行

三 一一〇

四 一四六

五 一〇

六 七三

七 一〇八

八 七五

九 一一九

する道路の占用は何人が許可するや

◎道路工事執行令中疑義ノ件回答◎許可年限中に流失した賃取橋を再度架設の場合は改めて許可を必要とするや◎将来併用軌道とする軌道の敷設に關し管理者の意見の要否◎耕地整理道路に軌道を敷設する場合の建設方法◎耕地整理施行中の土地を道路敷地として收用することを得るや

◎土地區劃整理を執行する場合人の居住する家屋の移轉を強制することを得るや◎道路占用料徴收に關し疑義◎道路の修繕工事の執行を目的とする財團法人の審附行爲を變更する場合の手續

◎道路法に依り認定せざる道路は何人が管理すべきや◎市町村長が公有水面を埋立つる場合其の出願以前に於て市制第四十二條町村制第四十條の議決を要するや◎道路工事執行令第六條第五號及第六號に關する證明書は何人が之を下附すべきものなるや◎産業道路の國庫補助は幾何を下附せらるゝや

彙報

◎京濱國道竣功式◎武井群嗣氏著「海の彼方を」◎田中好氏著「土木行政」◎調査部第三分科委員會

◎調査部第四分科委員會◎調査部第五分科委員會◎自動車道法案

◎藤岡長敏氏譯交通整理の「科學」と「原理」◎三輪、萩原氏共著「河川工法」三浦内務技師の交通會議設置論◎大阪府に土木部の設置に關する建議◎本會理事會の開催

◎調査部第四分科委員會◎故堀田副會長一週忌執行◎太田橋の竣功大淀川架橋問題

◎本會の新活動交通會議開會に決定◎調査部第四分科委員會◎長岡理事の渡歐

◎本會幹事會の開催◎簡易鋪裝道路の視察◎本會理事會の開催◎牧野幹事の近況

◎第八回定期會員總會並評議員會◎牧野幹事歸朝◎阪神國道の竣工式

- 一〇 一三〇
- 一一 一一〇
- 一二 八九
- 一三 一九七
- 一四 一一三
- 一五 一五〇
- 一六 七九

- ◎水野會長の入閣◎本會理事會開催◎宮崎通之助氏理事に就任◎地方長官會議◎支那に於ける道路の發達◎自動車營業許可及取締に關する請願 七 一一二
- ◎牧野幹事の榮轉◎調査部第四分科委員會◎特別委員會開催◎谷口囁託の榮轉 八 七八
- ◎調査部第四分科委員會◎理事長岡隆一郎氏歸朝◎内田副會長の渡歐◎北海道支部講演會に講師派遣 九 一二二
- ◎道路改良講演會開催 一〇 一三二
- ◎理事會開催◎田中幹事の筆禍事件◎道路改良講演會開催◎京阪國道改良の運動 一一 一一二
- ◎直轄工事主任官會議◎道路改良工事新補助の決定 一二 九一
- ◎土木主任官招集◎内田副會長の近況◎宮崎理事の病氣快復◎鐵道の道路踏切問題

附
録

昭和二年度道府縣道路橋梁費調

◇ 道 路 改 良 叢 書 ◇

出 版 廣 告

ウキリアム、エー、バセツト著

内務事務官 飯沼一省譯

受 益 者 負 擔 制 度

一 代 金 一部金八拾錢（外に郵税金二錢）着金順にて發送す

二 申 込 方 法 冊數及配本先を明記すること

三 申 込 期 限 至急申込まれたし

四 申 込 先 東京市麴町區大手町一丁目内務省構内道路改良會

社 團 法 人 道 路 改 良 會

THE GOOD ROADS

良改の路道

大正十五年十二月一日發行
大正十六年一月十五日發行
每月一日發行



第九卷第一號

23

用途

鋪裝用 (道路、床、枕、廳)
 絶縁用 (電力、電信、電話)
 防水用 (地下鐵道、地下室陸根屋、
(マンホール貯水池、タンク)
 クッション用 (電車軌道、高架鐵道)
(橋梁、コンクリート構造物)



ユニオンアスファルト

特徴

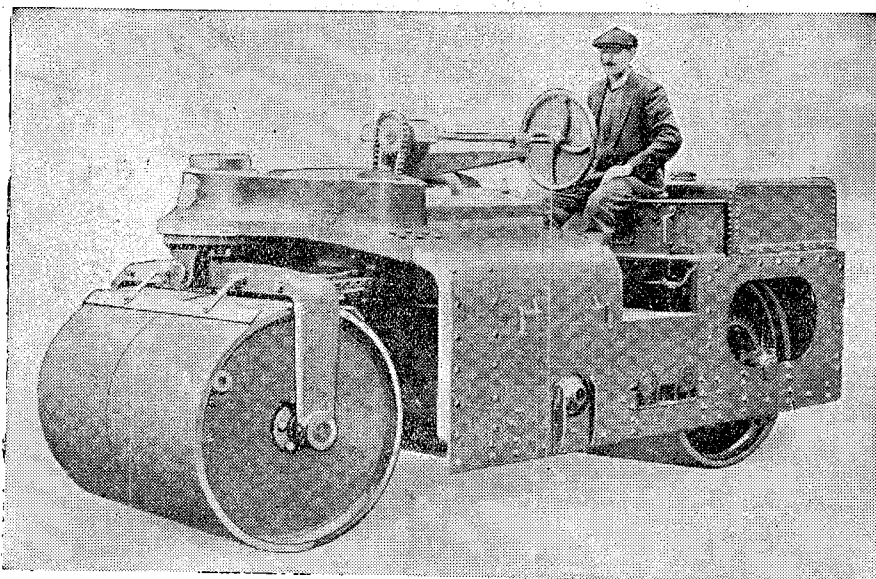
品質均等。規格正確。純瀝青分最多量。
 延靱度最強。伸張度膠着力大。價格低廉。
 米國カリフォルニアユニオン石油會社總代理店

淺野物産株式會社

東京丸ノ内海上ビルディング
 大阪瓦町山口ビルディング

BARFORD & PERKINS LTD.

THE HIGHEST GRADE
MOTOR ROLLERS
 IN THE WORLD



Foy Asphaltic Compounds and Bituminous Carpeting.

QUICK REVERSE POWER STEERING

THREE SPEEDS

6-8 tons.

倫門神
 教司戶

店商多範

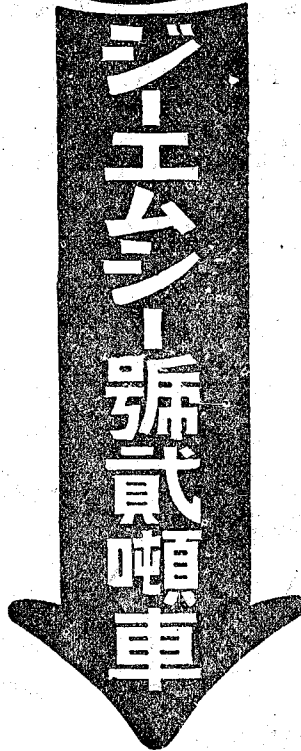
名東紐
 古屋京育

町口川區西市阪大店本



道路の改良に無くて成らぬ

理想的貨物自動車

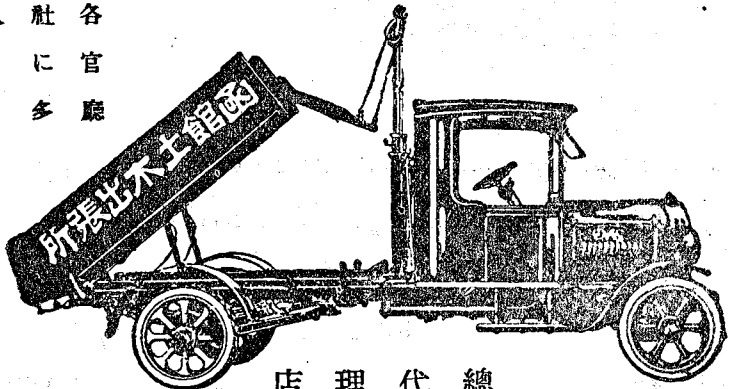


目的を完全に遂行す

主なる納入先

東京市	東京府	復興局	内務省	鐵道省
臺灣總督府	北海道廳	茨城縣	神奈川縣	

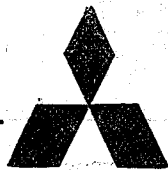
其他各官廳
 諸會社に多
 數納入



總代理店

丸ノ内 梁瀨自動車株式會社 東京

大阪・名古屋・博多・廣瀨・仙臺・大仁・紐育



永キ經驗

熟練セル職工

完全セル特

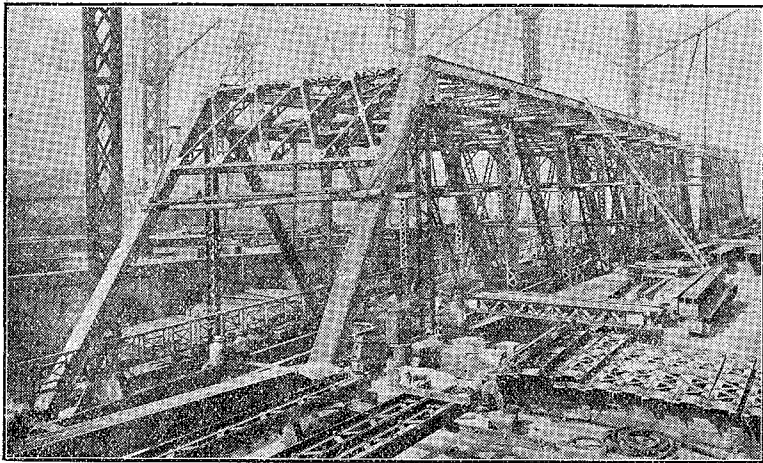
種設備

鐵橋

堅牢

廉價

優良



長野縣篠ノ井鐵橋

三菱神戶造船所製作

◎最近納入シタル主ナルモノ

内務省復興局法恩寺橋、親父橋、赤羽橋
江東橋、菊川橋、彈正橋、吉野橋、水道
橋。鐵道省門司及釧路架設鐵橋。兵庫縣
加古川鐵橋。長野縣篠ノ井鐵橋。土佐電
氣軌道株式會社鏡川鐵橋。播丹鐵道株式
會社加古川鐵橋。小田原急行鐵道株式會
社全線鐵橋等ニシテ何レモ噴々タル好評
ヲ博シツ、アリ。

三菱造船株式會社

本店

東京丸ノ内

工場

- 長崎造船所 長崎市飽ノ浦
- 神戶造船所 神戶市和田崎町
- 彦島造船所 下關市外彦島
- 長崎兵器製作所 長崎市茂里町

研究所

東京本郷駒込

株式會社大林組

本店

大阪市東區京橋三丁目七十五番地

東京支店

東京市麴町區永樂町二丁目一番地(仲廿八號館)

橫濱支店

橫濱市太田町二丁目四十番地(十五ビルヂング)

名古屋支店

名古屋市中區新柳町六丁目三番地(住友ビルヂング)

小倉支店

小倉市米町二丁目三十二番地

京都出張所

京都市上京區堺町通御地下丸木材木町六百七十五番地

龍山出張所

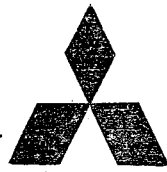
京城府龍山漢江通八番地

工作所大阪工場

大阪市港區千鳥町六番地

工作所東京工場

東京市深川區鹽崎町一號埋立地



三 菱 製

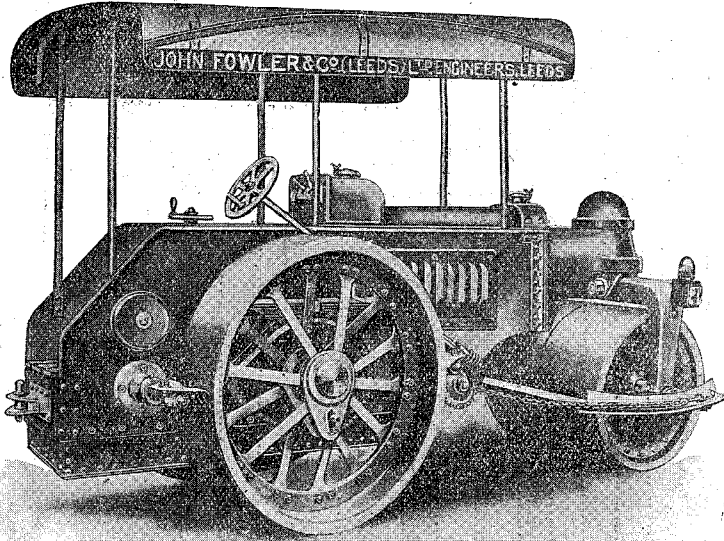
ロ ー ド 。 ロ ー ラ ー

三菱神戸造船所製造

スチームロードローラー・モーターロードローラー

ダンデム型三噸……十 噸 品質優秀外國一流品ヲ凌駕ス

マカダ型八噸……十二噸 唯一ノ國産ロードローラー



納入先

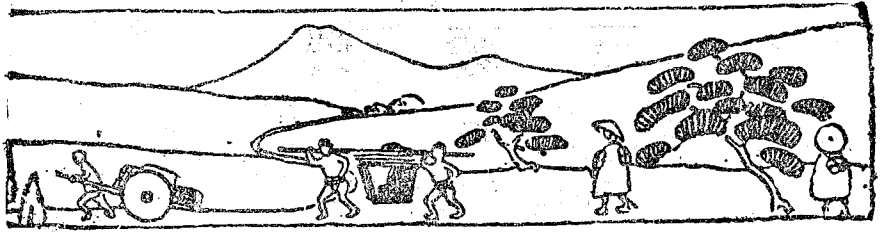
復興局、東京市道路局、同電氣局、同水道局、同下水課、東京府廳、大阪市役所、大阪遞信局、京都市役所、横濱市役所、神奈川縣廳、神戸市役所、兵庫縣西宮工營所、同垂水工營所、長崎市役所、新潟市役所、門司市役所、札幌市役所、富山縣廳、臺灣高雄洲、東京瓦斯株式會社、日本石油株式會社、株式會社増田組、大倉土木株式會社、橋本組工業合資會社其他

在庫富豐……型錄進呈

一 手 販 賣 店

三 菱 商 事 株 式 會 社 機 械 部

東 京 市 丸 ノ 内



道路の改良 第九卷 第一號目次

大正十六年一月一日發行

口 繪

改良された京濱國道

論 說

○歐米交通狀態の變遷

○自動車道法案に就て

○路 政 所 感

水野 鍊太郎(二)
次田 大三郎(二)
木原 清(九)

研 究

○帝都路政漫言

○英國に於ける混凝土鋪裝

○混凝土應壓強度試驗を始める人々の爲に

○復興事業完成後の東京市の橋梁に就て

○大東京の人口増加及運輸交通現況に就て

○自動車専用道路の趨勢(三)

○海水工事に於けるセメント

○工事施行と交通

○道路材料の規格決定に就て

○獨逸に於ける道路分擔金制度

○所謂指定府縣道に就て

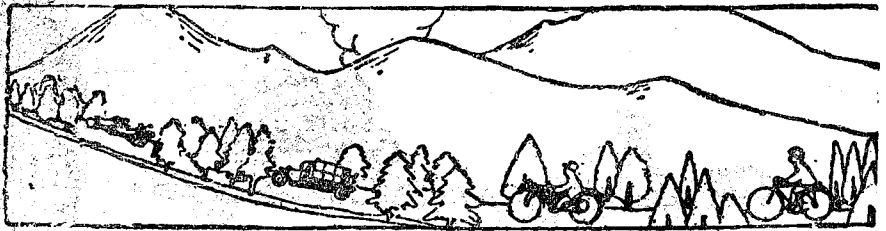
談 叢

○災害土木費國庫補助に就て

◇時 評

菊池 慎三(三五)
高田 昭(三)
有元 岩鶴(四)
海老塚 肅(五)
野相 如(五)
小坂 次(五)
宮本 輔(六)
佐藤 利之(六)
藤井 恭(七)
飯沼 透(七)
田中 省(七)
田中 好(二)

三輪 周藏(二五)
(二八)



紹介

○改良された京濱國道……………田中好(二三)

漫録

○主要道路上の白線……………一田中好(二五)

史料

○平將門の首祭り……………長江生(二六)

通信

○行脚細見記……………路政僧(二九)

○歐洲より(二)……………平川保一(二九)

地方通信

○阪神國道便り……………田邊生(二八)

○東北方面……………北越方面……………近畿方面……………九州方面……………(二八)

法令

◆漫畫 大正十五年漫畫史……………下川凹天(二九)

彙報

○自動車専用道路私設に關する件通牒……………(二四)

○質疑應答……………道路取締令第八條に所謂夜間の意義……………(二四)

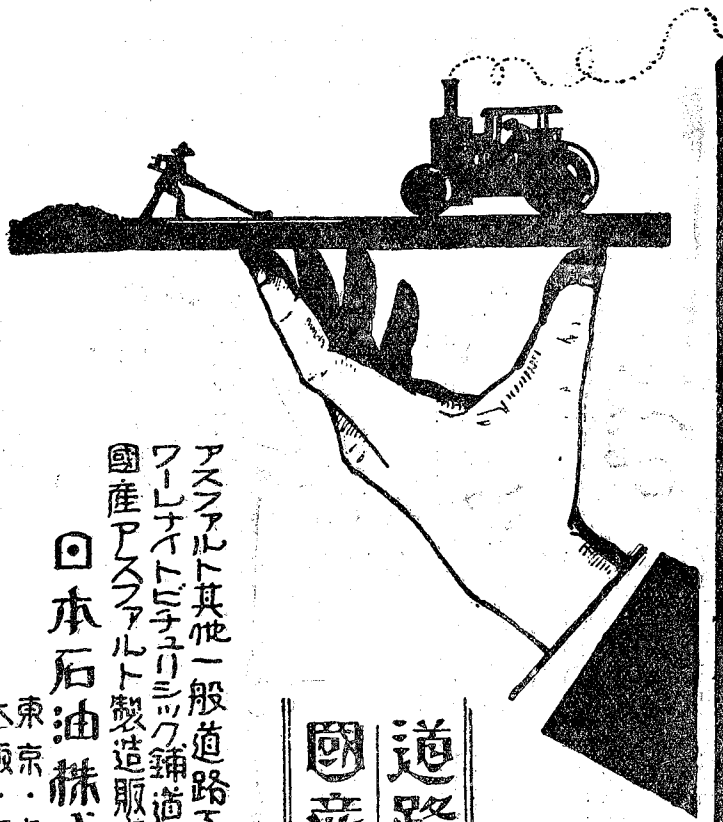
○京濱國道竣工式……………(二七)

○武井群嗣氏著「海の彼方を」……………田中好氏著「土木行政」……………調査部第三分科委員會……………(二八)

○調査部第四分科委員會……………調査部第五分科委員會……………自動車道法案……………(二八)

○叙任辭令……………(二九)

○編輯室の外……………(二九)



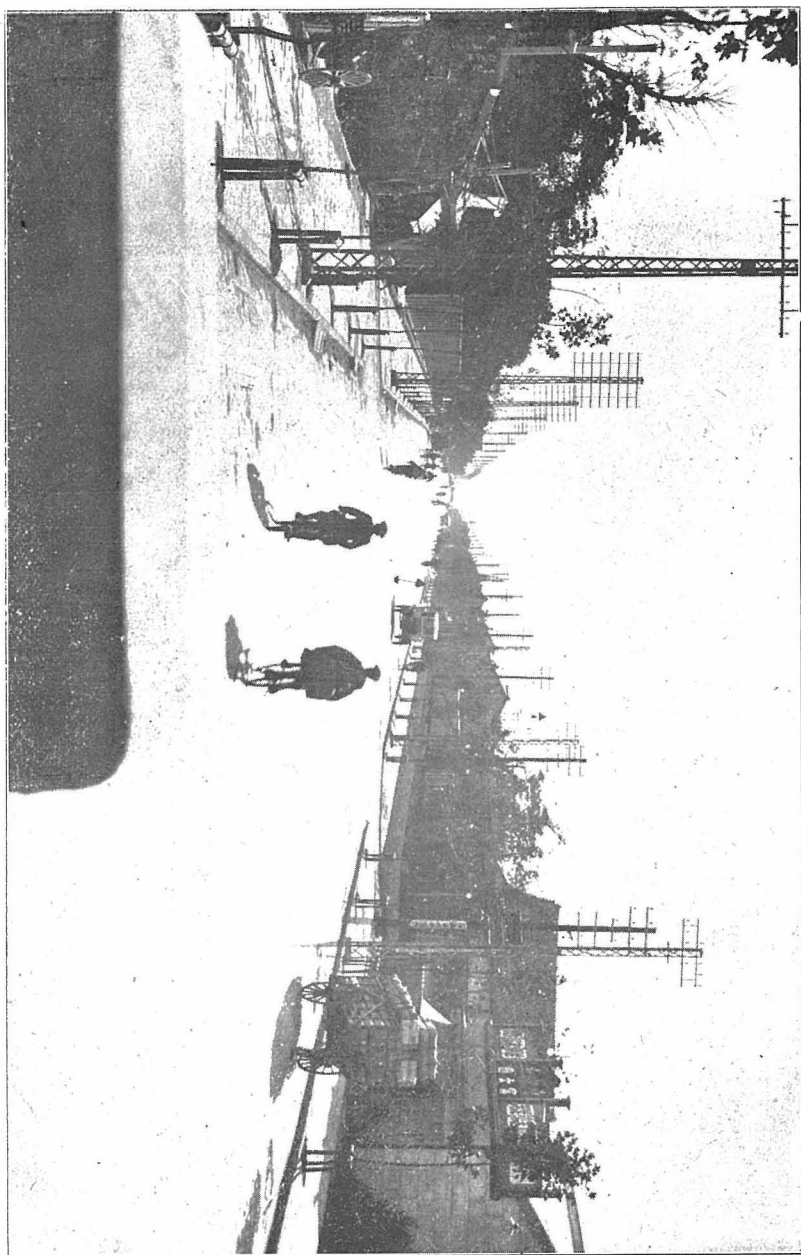
道路を支配する
 國産アスファルト

アスファルト其他一般道路工事請負
 ワレナイトビッチリミック舗道工事施工
 國産アスファルト製造販賣及工事

日本石油株式会社道路部

東京・丸の内有樂館
 大阪・西區江戸堀南通五
 下關・岬の町
 小樽・花園
 東京・四

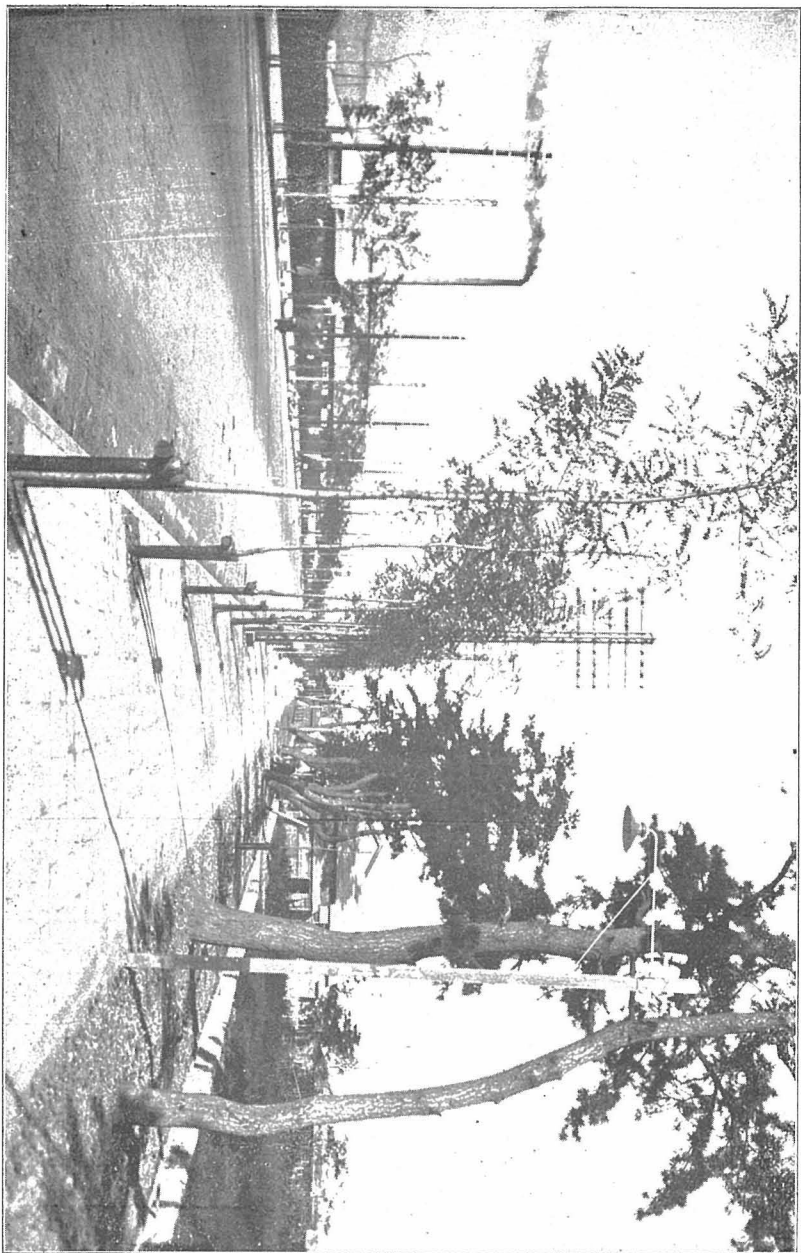
(一) 道國濱京たれさ良改



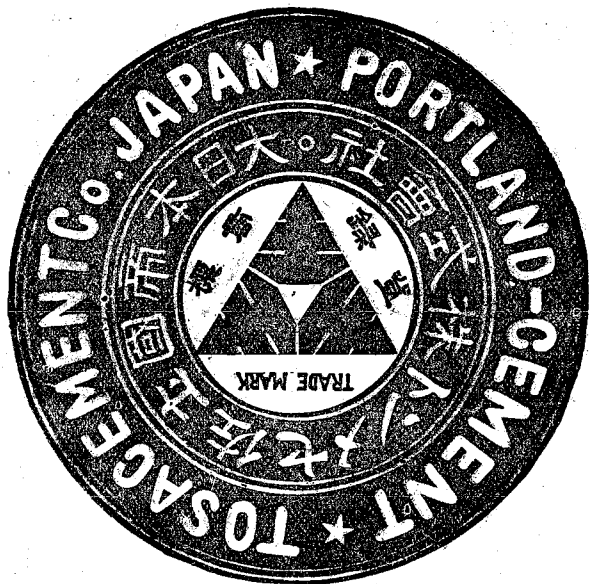
本誌記事参照

む望を面方郷六りよ敷屋梅町田蒲

(二) 道國瀧京たれさ良改



所箇存保木並松筋道海東舊塚幡八村郷六



設立 明治四十一年八月
 資本金 壹千萬圓
 製產額 七拾萬樽

目下工場擴張工事中

土佐セメント

本社工場 高知市潮江

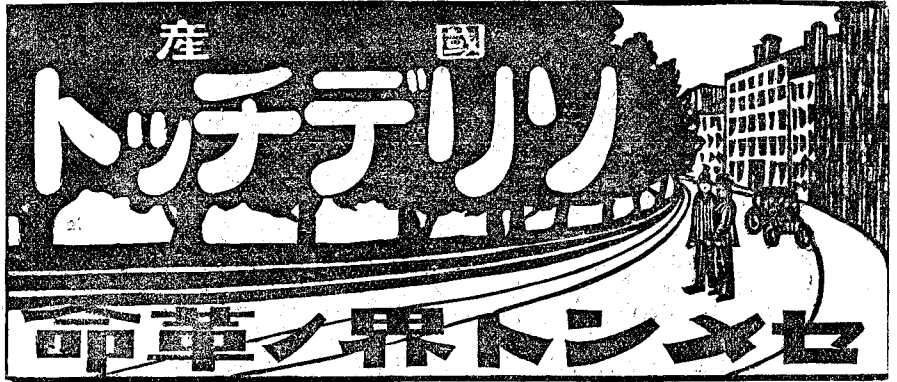
出張所

東京市京橋區三十四間堀三丁目十五番

電話銀座 特長三三〇三五番
 長一一〇〇六番

大阪市西區北堀江通り四丁目

電話新町 特長二二三二〇番
 特長二一五五番



ソリヂなツトはボーランドセメントの長を取り短を補つたものですから道路の舗装港灣の修築水路工事倉庫橋梁等に使用すれば獨特の強度を發揮する事が出来るのであります。尙此度國産品の成績が判りましたから左に御知らせ致します。

	東京工業 試験所	大阪工業 試験所	中央 試験所	満鐵 試験所
粉 未 度	0.58	0.12	0.2%	900孔
	10.14	1.36	6.0%	4900孔
凝 結 時 間	27.7	29.190	28.8%	水 量
	19.09,	21.09	23.05c	温 度
	3.09,	3.48	時	初 發
	時	5.44	時	終 結
	7.36,		5.28,	
膨 張 龜 裂	—	異狀ナシ	異狀ナシ	煮 沸
	異狀ナシ	—	—	淨 水
耐 伸 強 (純型)	kg	kg	kg	一 週
	69.2	69.2	59.0	四 週
	73.3	73.3	69.3	一 週
耐伸強 (1:3 モルタル)	kg	kg	kg	一 週
	30.4	27.2	30.5	四 週
	39.0	31.7	41.0	一 週
耐 壓 強 (純型)	kg	kg	kg	一 週
	655.5	513.0	494.3	四 週
耐壓強 (1:3 モルタル)	kg	kg	kg	一 週
	223.7	229.5	164.5	四 週
	280.5	328.5	230.3	一 週
参考耐壓試驗花崗 碎石ヲ用#1:1配合	kg	kg	kg	一 週
	—	—	487.5	四 週
同	kg	kg	kg	上
	—	—	722.5	四 週

本 社 及 工 場
營 業 所
販 賣 部

東京市京橋區月島東 仲通七丁目六番地
東京市京橋區疊町八 日本ソリヂデチツト株式会社
横濱市山下町一九八 片倉會社出張所
大阪市東區北濱町二丁目九〇片倉ビルテナンケ内 電話本局 三三九七
佐賀縣鳥栖町片倉會社内 電話本局 三三九七
朝鮮釜山驛前高島町片倉米穀肥料株式會社内 電話釜山入 三三九七
支那上海漢口路A九號日華蠶絲株式會社内 電話釜山入 三三九七
支那青島奉天路青島絲廠内 電話釜山入 三三九七

大正十六年

道路の改良

一月一日

第九

卷一

號